平塚駅周辺地区まちづくり勉強会

開催報告

１．開催趣旨

平塚駅周辺地区の概ね２０年後の将来像を示し、持続可能なまちづくりを実現するための「平塚駅周辺地区将来構想」と、その実現のために、民間建物の建替えなどに使える補助金制度や規制の緩和などをまとめた「平塚駅周辺地区アクションプラン」を令和７年３月に策定することを踏まえ、市職員からご説明する機会を設けるとともに、平塚駅周辺地区における地権者や事業者などの皆さまに再開発等のまちづくりのご理解を深めていただくため、勉強会を実施しました。

２．実施概要

説明会は３部構成としました。

第１部は、令和７年３月末に策定の「平塚駅周辺地区将来構想」と「平塚駅周辺地区アクションプラン」について、市職員から説明を行いました。

第２部は、「まちづくり勉強会」として、再開発に関する専門的な資格を有する敷地共同化アドバイザーを招き、講演を行いました。

第３部は、敷地共同化アドバイザーへの個別相談を希望制で実施しました。

開催日時：令和７年３月１３日（木）１９：００～２１：００
開催場所：平塚市崇善公民館　１階　ホール１・２
対　象　：平塚駅周辺地区の地権者等
プログラム：第１部　「平塚駅周辺地区将来構想」「平塚駅周辺地区アクションプラン」について
　　　　　第２部　まちづくり勉強会
　　　　　第３部　個別相談

〔当日の様子〕

３．説明会実施に関する周知方法

次の方法により周知を行い、参加者を募りました。

・記者発表（２月１７日）
・広報ひらつか（３月第１金曜日号）掲載
・SNS 発信
・市ウェブ トピックス掲載
・開催チラシの配布（自治会回覧等）

〔開催チラシ〕

４．実施結果

勉強会参加者数　２９名
個別相談数　　　０件
※敷地共同化に係るご相談は０件でしたが、当該時間を活用して当日の説明や講演を踏まえた市の取組みに関するご質問等に対応させていただきました。

主なご意見・ご質問

○補助制度はいつまでを想定しているか。

→少なくとも、「平塚駅周辺地区将来構想」の期間である２０年は想定していますが、予算を要望し、議会の承認を経て補助を決定することになるので、必要なものは予算措置を図っていきます。

○概ね２０年後ということだが、その間、まちは何も動かないのか。

→「平塚駅周辺地区将来構想」では、２０年後の最終的な姿を示しています。
市街地再開発事業となると１０年以上かかるケースもよくありますが、令和７年度以降、できる取組みから着手し、まちが変わっていく姿を見せていきたいと考えています。

○平塚は市街地再開発事業のキーになる建物が少ないのではないか。市街地再開発事業ありきというよりも、小規模な開発に容積率の大規模緩和を行うことなど、ドラスティックな制度設計も検討してはどうか。

→様々な規模の建替えを想定し、デベロッパー等にヒアリングをした上で制度設計していますが、想定どおりにならない可能性もあります。そのため、運用開始後も見直しは随時検討していきます。

○今後の勉強会で聞いてみたい内容として、共同建替えの事業手法、地域の価値を維持・向上させる取組み（エリアマネジメント）、居心地のよいまちづくり（プレイスメイキング）、防災、景観、先進事例の取組みが挙がりました。

以　上